



令和6年度当初予算のあらまし

●一般会計 305億4,100万円

(グラフ内単位:百万円)

歳入 財源別内訳

自主財源	16,757 (54.9%)	2,316 (7.6%)	繰入金	
		1,981 (6.5%)	その他	
市税	12,460 (40.8%)			
依存財源	13,784 (45.1%)	2,650 (8.7%)	2,455 (8.0%)	
		6,075 (19.9%)	地方交付税	市債
国県支出金		1,040 (3.4%)	853 (2.8%)	711 (2.3%)
		その他	地方消費税交付金(社会保障財源化分)	地方消費税交付金(一般財源分)

歳出 目的別内訳

民生費	13,078 (42.8%)	4,127 (13.5%)		
		教育費		
		2,930 (9.6%)	2,578 (8.4%)	
		土木費	衛生費	
総務費	3,775 (12.4%)	2,169 (7.1%)	1,074 (3.5%)	810 (2.7%)
		公債費	消防費	その他

出産・子育てへの支援を力強く展開し 未来の清須市のあるべき姿を思い描きながら 変化を恐れない挑戦で進化し続ける決意です

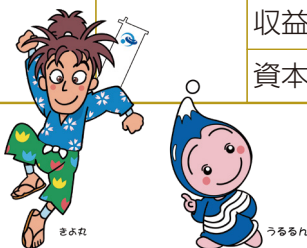
- 一般会計予算は、市税の大きな伸びが見込めない中、義務的な経費等の歳出の増加がありましたが、財源確保に最大限努め、総額305億4,100万円を計上しました。
- 全ての基盤である安全・安心な暮らしを守るため、五条川防災センターを7月から供用開始し、指定避難所・防災資機材の備蓄施設として活用していきます。また、指定避難所の防災備蓄倉庫を順次更新していきます。
- 少子化対策は喫緊の課題です。そこで、子どもに関連する一元的な支援を行うため、市の組織機構改革を実施し、新体制で子育て世帯への支援や子どもが安心して過ごすことができる居場所づくりをはじめ、不妊治療への助成及び乳児家庭訪問事業の拡充や小・中学校の給食費引上げ分の公費負担等に取り組みます。
- 高齢者福祉の充実のため、介護サービス事業者へ介護支援専門員の資格更新等に係る研修費を補助し、介護人材の確保に努めます。
- 都市基盤整備を進め、快適で良好な市街地整備を図るため、土地区画整理事業の早期完了を目指します。
- 令和7年の市制20周年に向けて、市民の皆さんや本市ゆかりの方々とお祝いできるように、機運を高めます。

清須市長 永田 純夫

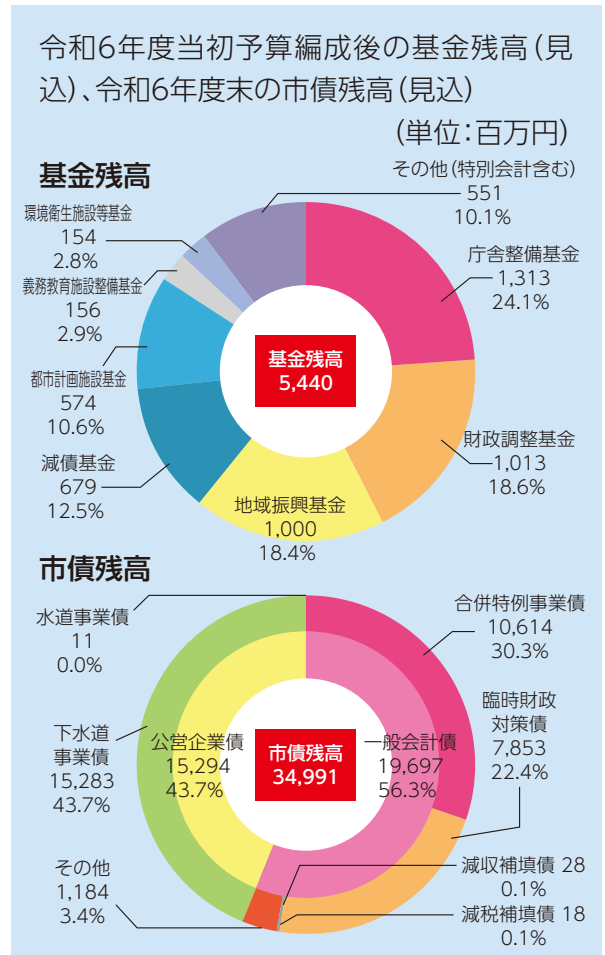
問 財政課(南館3階)

● 特別会計・企業会計 180億1,815万円

特別会計	
市が特定の事業を行う場合や特定の収入を特定の事業に充てるために設けられた会計	
国民健康保険	62億6,567万円
介護保険	52億6,582万円
後期高齢者医療	18億8,750万円
企業会計	
市が独立採算制を原則とする企業的な事業を行うために設けられた会計	
水道事業	3億5,597万円
収益的支出	2億3,804万円
資本的支出	1億1,793万円
下水道事業	42億4,319万円
収益的支出	16億1,763万円
資本的支出	26億2,556万円



※各数値については、表示単位未満の端数処理を行っています。



基金残高は令和5年度3月補正予算を反映しています。

特集 令和6年度予算

政策1

安全で安心して暮らせるまちをつくる



- 庄内川水防センター大規模改修(令和7年度)に向けた設計を実施【8,539千円】
- 五条川防災センターを令和6年7月から供用開始【40,727千円】
- 指定避難所7箇所の防災備蓄倉庫を更新し、あわせて必要な資機材を整備【47,090千円】
- 特殊詐欺被害の未然防止のため、65歳以上の高齢者等に特殊詐欺対策装置の購入費用の一部を助成【180千円】
- 浸水被害解消のため、雨水排水対策を推進【1,060,714千円】

政策4

便利で快適に暮らせるまちをつくる



- JR清洲駅前・名鉄新清洲駅北の土地区画整理事業を推進【364,508千円】
- 名鉄名古屋本線の鉄道高架事業を推進【283,140千円】
- 市道助七西市場線の並木道を再生【12,880千円】
- 次期緑の基本計画を策定【8,891千円】
- 衛生的で快適な生活環境を実現するため、汚水管渠の整備等、下水道事業を推進【4,243,194千円】

政策2

子育てのしやすいまちをつくる



- 市全体の子育てへの機運を高めるため、「清須子ども・はぐくみ宣言」を表明
- 子どもに関連する一元的な支援を行う等、執行体制を強化するための組織機構改革を実施
- 全ての妊産婦、子育て世帯及び子どもへの包括的な相談支援等を行うため、こども家庭センターを設置【5,535千円】
- 不妊治療の助成対象を特定不妊治療費まで拡大し、保険適用分の自己負担額を25万円まで全額助成【20,036千円】
- 乳児家庭訪問を2回に増やし、10,000円分のおむつ券を進呈【2,695千円】

政策5

魅力に満ちた活力のあるまちをつくる



- 清洲公園駐車場を拡張し、既存の駐車場施設も再整備【48,011千円】
- 夏休みや「きよすイルミ」期間中に体験型観光を展開【1,000千円】
- 観光協会のプロモーション活動等を支援【3,000千円】
- 企業立地を促進するため、固定資産税・都市計画税相当額を補助する制度を創設
- 次期農業振興地域整備計画を策定【4,219千円】



- 児童手当の支給期間の高校卒業前まで延長及び所得制限の撤廃等
【1,325,280千円】
- 学校に登校できない児童・生徒の居場所づくりのため、五条川防災センターに教育支援教室を増設
【5,606千円】
- 小・中学校の特別教室に空調設備を設置
【330,117千円】
- 小・中学校の給食費引上げ分を公費負担(市外の小・中学校通学者等には臨時給付金を支給)
【25,638千円(1,124千円)】

政策6

豊かなところとからだをはぐくむまちをつくる



- 次期生涯学習推進計画を策定【5,968千円】
- 市立図書館の大規模改修を実施【249,917千円】
- バレーボールチーム・ウルフドッグス名古屋と連携してバレーボール教室を開催【360千円】
- アルコ清洲のヒートポンプ等を改修
【640,140千円】

政策3

誰もが健やかにいきいきと暮らせるまちをつくる



- 健康日本21清須計画(第3次)・自殺対策計画(第2次)を策定【3,993千円】
- 新保健センター整備に着手し、老朽化した清洲保健センターを解体【117,343千円】
- 介護予防のための新たな運動教室を開催【163千円】
- 介護人材を確保するため、介護サービス事業者が負担する研修費用の一部を補助【1,160千円】
- 後期高齢者の保健・介護予防の一体的な実施を推進【40,249千円】

政策7

つながりを大切にするまちをつくる



©バードスタジオ

- 市民団体が情報を共有できる仕組みづくりを推進【2,002千円】
- 令和7年度の市制20周年事業の実施に向けたプロモーションを実施【29,000千円】
- 公共施設のネット予約システム導入に着手
【15,345千円】
- 保育園・幼稚園のICT化を推進【41,010千円】
- 市役所の増築及び南館の改修【211,467千円】
- ファミリーシップ宣誓制度を導入
- 地域振興に向けた事業に活用するための地域振興基金を造成【1,000,000千円】